

1995年 9月26日

送
り
先

MB (北陸) システム営業課 御中	丸善 (北陸) 営業課 御中	陸支 営業企画部	陸支 公共ビルシステム部
七宝 システム事業部 御中	NES 情報システム課 御中	(富山) 電力部	(金沢) 半導体・電子デバイス部
JMC 営業課 御中	北菱 情報機器課 御中	FAシステム部	FAシステム部
エム・アイ・エス 御中	MCC (北陸支所) 御中	公共ビルシステム部	電子・情報通信部
陸支 (富山) コ課			

陸支コ課情報

No. 42

内容

- ・最新リムーバブルメディア 第6回
- ・情報誌トピックス —情報誌は発行責任者保管
- 日経コンピュータ 9月18日号
- 日経パソコン 9月25日号
- 日経エレクトロニクス 9月25日号
- 日経マルチメディア 9月号 日経オープンシステム 9月号
- DOS/V magazine 10月1日号
- ASCII 10月号
- SUPER ASCII 10月号
- 月刊PC 10月号

ソフトウェアはSRCへ！
キャンペーンも随時実施中
詳しくはSRCニュースを

発行責任者

三菱電機株式会社 北陸支社
電子・情報通信部 コンピュータ課
稲崎義明

Zipドライブは大容量のフロッピーディスクといった形で登場してきたメディアで、手軽で安いという特長を持っています。Zipドライブは米国のアイ・オメガ社というところが開発したものです。このアイ・オメガ社は、あまり知られる事のなかった大容量のフロッピーディスクのような40MBの「ベルヌーイディスク（5インチタイプのカートリッジにフロッピーのようなメディアを納めたディスク）」を発売していたメーカーです。

Zipドライブはこの特集を始めた頃は日本での発売がはっきりしていませんでしたが、近日富士写真フィルムから発売される予定になっていますが、本体が29,800円、100MBのディスクが2,680円と手軽で安いところに特長を持っています。現在外付けタイプのみで、内蔵タイプは予定されているだけで、これは米国で供給が追いつかないほどの需要があるために内蔵タイプの生産を行うことができないようです。

インターフェースは、SCSIとパラレルの2種類がありますが、例えばパラレルの場合、ドライブをconfig.sysに登録する必要はなく、「GUEST」とキーインするだけでドライブが認識され使えるようになりますから非常に簡単です。また、パラレルインターフェースの場合INとOUTのコネクタが付いているので、Zipドライブを接続したままでプリンタを使用することができます。また、シークタイム29ms、最大転送速度1.25MB/Secと高速なメディアとすることができます。

このようにいろいろ特長を持ったメディアですが、そのメカニズムは良く分かっていません。ディスクは3.5インチよりも若干大きい程度ですが、MO程度の厚さがあります。ディスクの裏には角の1ヶ所にメディアを識別する透明なプラスチック板がうめこまれています。中のメディアは磁性体層を非常に薄くすることによって高記録密度化していますが、以前発売していたベルヌーイディスクの技術（ベルヌーイの定理を応用してベッド部分の磁性体を空気流によって凹ませヘッドを磁性体から相対的に浮かせる技術）ではないにしても開発済みの技術を組み合わせたものと考えられます。また、書込み禁止はソフトウェアで行われるためハード的な操作は必要ありません。

Zipドライブは米国での人気のためか、ディスクは富士写真フィルムと日立マクセルで量産されていましたが、ドライブも国内発売されるようになり今後がどうか注目される状態ですが、メディア10枚でドライブの価格ではメディアの割高感があるように思われます。しかし、ドライブ全体がプラスチックで構成され、縦置き、横置きが可能で持ち運びが簡単であること、ソフトの設定が簡単であることなどから、ノートパソコンのバックアップとしては有効であるように考えられます。

(以下次号)

(前回補足)

PDはPhase change (相変化) for Dualからの由来ですが特別な意味はないようです

(情報誌トピックス)

○日経コンピュータ 9月18日号

特集 広がる文書データベース

グループウェアで導入が簡単に

→営業日報や企画書などの文書情報をデータベース化して共有化し、生産性と創造力を高めるためのデータベースの構築を行う企業が増えている

NCトレンド 急増するデータ盗難事件

インターネットが非合法市場へ

→取り引きを行う商品はクレジットカード番号から商品データ研究データなどで、インターネット上で取り引きが行われている

データ漏洩事件などは内部犯行も多く、社員への倫理教育が不可欠

NCセミナー ATMとフレームリレー

→技術解説セミナー

○日経パソコン 9月25日号

特集 Windows 95の全貌

→Windows 95はどれだけWindows 3.1を越えたのかその全貌を紹介

第1部 動向編

秒読みに入った日本語版、与えるインパクトは大きい
米国最新動向

アプリ、通信サービスを従えWindows 95登場

第2部 基本操作・導入編

ユーザインターフェース

デスクトップ 直観的な操作とすっきりした画面

新しい操作の作法 起動からドラッグアンドドロップまで

セットアップ

インストールの実際 Win 95とWin 3.1は共存できる

[記事] Windows 95は本当に速いのか

プラグアンドプレイ

ハードウェアウィザード 実際のボードで自動設定に挑戦

仕組みと現状 PnP非対応なら設定知識も必要

PCカード 既存カードの一部はソフト変更が必要

[記事] 機能強化されたアクセサリソフト

MS-DOS環境

MS-DOSアプリケーションの実行 3種類の動作環境を採用

日本語処理

かな漢字変換 賢くなったMS-IME

日本語フォント プロポーションアルフォントを採用

第3部 通信ネットワーク編

LAN

ピアツーピアLAN 手軽に出来るディスク／プリンタ共有

リモートアクセス 電話回線でパソコン同士をつなぐ

サーバ接続 NTやNetWareに簡単につながる

電子メール Exchangeはメッセージへの窓口

通信

TheMicrosoftNetwork Win95と一体化したパソコン通信

ファクス通信機能 OS機能としてのファクス通信ソフト

HyperTerminalとダイヤルアップ 進化した通信ソフト

モバイル

ホットドッキング 電源オンのままノートとドックを着脱

ブリーフケース パソコン2台でファイルを最新に保つ

[記事] Windows95との連携強めるOffice95

第4部 上級編（基礎技術）

アーキテクチャー

32ビット処理／マルチタスク Win3.1より効率と安定性を改善

マルチメディア

グラフィックス／サウンド 処理改善でゲーム向けの基盤整う

レポート マイクロソフト、「Word」「Excel」のプリインストール中止へ

→ハードのおまけとなりつつあるソフトに歯止めをかける

○経産省レポート 9月25日号

特集 広がるデジタル放送

復調用LSIの開発に拍車

→放送をデジタル化することによってチャンネル数を増やすことができ、そのサービスによって視聴者を獲得しようとするデジタル放送が米国で軌道に乗りつつある

1部 <実用化動向>

衛星放送のデジタル化、米国での成功をうけて欧州、日本にも広がる

2部 <ケーブルテレビ>

ケーブルテレビ向け復調用LSI、QAMがVSBを一步リード

3部 <衛星放送>

衛星放送受信機向けにQPSK復調用LSIが続々登場

特集 日米技術者の意識調査

今どき元気な技術者像を探る

→将来に不安を抱く技術者の多い中で、元気な日本の技術者はどう考え取り組んでいるか

1部 <技術者に聞く仕事への取り組み>

今どき元気な技術者は「創造」念頭に仕事を楽しむ

2部 <技術者から見た電子産業>

勢い増すN I E Sやアジアの電子産業、マルチメディアの技術が成長株と衆目一致

技術 動画対応にT C P / I P、N F Sを拡張

→松下はU N I Xの標準ネットワーク機能を拡張してM P E G 1相当の動画を途切れなく再生できるビデオサーバソフトを開発

技術 I S O 9 0 0 1とC M Mを比較

→米S E Iが開発した発展段階モデルC M Mと品質保証の規格I S O 9 0 0 1 (ソフトウェアの品質保証)を比較すると、対応する部分もあるが相違点が多い

*三菱電機のD R A MやC P Uなどの半導体の広告が14ページにわたって掲載

○経 済 学 報 9月号

特集 情報系システムをマルチメディアで作り直す

→新しい情報系のポイントはビジネスに必要な情報を共有化することで、マルチメディアの利用が有効であるが、「はじめにマルチメディアありき」では有効なシステムを構築することはできない

コンセプト編 「新しい情報共有環境は今あるもので作れる」

実際編 「誰でも簡単に使える敷居の低さがポイント」

特集 ビジネスプレゼンテーション達人への道

→パソコンを用いたプレゼンテーションが増えてきているが、事例を元に達人への道を探る

動向 S I G G R A P H 9 5から読むマルチメディアの未来図

KeyTech C D - P L U S進化した音楽C D規格

→音楽C DとC D - R O Mが融合へ
音楽C Dに歌手名や曲名などの情報を追加できる

○経 済 オ ー プ ン シ ス テ ム 9月号

特集 一歩進んだE U C

キーパーソンを育成し、ヘルプデスクを整える

→全社的なE U C推進の秘訣は、“部門キーパーソンの育成”にある

総論

第I部 ユーザ教育

部門キーパーソンの育成がユーザレベルも引き上げる

第II部 情報システム部門の役割

環境整備・教育・開発支援に徹し、受注型から共生・支援型へ

第III部 サービス／製品

ヘルプデスク用ソフトが登場し、サービス価格が見えてきた

オープンフロント P Cサーバ用の高可用性ツール

復旧作業を支援するツールの利用でダウンタイムを極力減らす

→ P Cサーバによる無停止運転がほぼ可能になってきている
システムマガジン アプリケーションサーバとしての機能・性能を強化
→ X 8 6プラットフォーム向けの U N I X 3種をサーバにインストールし性能を評価

○ D O S / V m a g a z i n e 10月1日号

特集 3Dグラフィックスの世界
→パソコンの性能が上がり、これまで絵を描いたりしていたグラフィックスが3Dとなりつつある

OVERVIEW いまこそ3Dグラフィックスの時代だ

Part1 3Dグラフィックス用語の基礎知識

Part2 体験版で楽しむ3Dグラフィックスソフト

→付録のCD-ROMの体験版を使用

Part3 充実してきた3Dソフトを見る

特集 大容量リムーバブルメディアの研究

→「陸支コ課情報」現在連載中と同様

OVERVIEW 増えてきた大容量リムーバブルメディア

Part1 各種リムーバブルメディアの検証

Part2 DVD胎動

Part3 次世代大容量メディア

テストマガジン デジタルスチルカメラを検証する

→6万台から24万台まで7種検証

付録 CD-ROM

・3Dグラフィックソフト

・98/Vプラットフォームエミュレータなど

○ A S C I I 10月号

特集 全解！かっぴビデオカード

→Win95に呼応したようにビデオカードは高速化、3D対応、低価格化など色々な変貌を遂げようとしている

ビデオカードの選び方の基本からチップの動向まですべてを解説

特集 パソコンがグングンつながる！

ー日本のパソコンの夜明けは近いぜよー

→データ交換はFD、MOから直接接続に

・会社のマシンから自宅のマシンにアクセス

・出先の200LXからメールを読む

・Peer To Peerで高速データ交換

・眠れるIrDAをたたき起こせ

・ネットワーク対戦ゲーム

・用語解説

特別企画 一太郎Ver6.3で楽々インターネットクルージング

→一太郎によるインターネットクレージングとオリジナルホームページ
作成講座

○SUPER ASCII 10月号

特集 リムーバブルストレージ完全攻略

MOからPD、ZIPまで、あなたに最適なリムーバブルストレージはこれ
だ！

→「陸支コ課情報」現在連載中と同様

特集 カラープリンタ16機種

→インクジェットプリンタを中心に普及型カラープリンタの特集

速報 Windows 95 Count Down！

→日本語版Windows 95最終ベータ版

Microsoft Plus！ など

○週刊PC 10月号

最新製品情報 Windows 95米国で発売開始！！対応ソフトもぞくぞく登場

・Windows 95日本語版Final β

・続々と登場するWindows 95対応ソフト

Microsoft Works for Windows 95

Microsoft Office for Windows 95

Lotus SuperOffice for Windows 95

Delphi 3.2

Norton Utilities for Windows 95

STARFAX for Windows 95

・Office 95と並ぶもう1つのビックプロダクトVB 4始動

・みんなが選んだDaisy Artが32ビットにパワーアップ

特集BEST BUY95 パソコン用スピーカ徹底分析

→三菱のスピーカDS-51Pを含む45製品を徹底比較

周波数特性の測定やCDを使った9人の試聴など徹底比較して
いる

三菱は平均的で総合7位